

【施設効果事例】本沢川1号砂防堰堤(長野県岡谷市川岸鮎沢)

災害発生日：令和3年8月15日

降雨状況：連続雨量 386mm (8月12日23時～8日15日14時)
時間最大雨量 46mm (8月15日3時～4時)
※下浜雨量観測所

発生箇所：長野県 岡谷市 川岸鮎沢
おかやし かわぎしあゆさわ

崩壊状況：土石流捕捉量 約1,900m³ (LP測定値)

状況：令和3年8月13日から大雨により土石流が発生したが、砂防堰堤が整備されており土砂及び流木を捕捉。
下流地区への被害を未然に防止し効果を発揮した。

位置図

長野県
岡谷市 川岸鮎沢



土石流発生前 (R3.4.26撮影)

土石流発生後 (R3.8.20撮影)

土砂撤去後 (R3.10撮影)



堰堤諸元
堤高 H=8.5m
堤長 L=58.8m